

## 「9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件」に関する 検討の進め方（案）

### 1 検討事項

昭和 60 年 4 月 23 日付け電気通信技術審議会諮問第 10 号「航空無線通信の技術的諸問題について」のうち「9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件」について検討を行う。

### 2 検討項目

- (1) 9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの概要及び要求条件
- (2) 9GHz 帯無線標定業務で利用される各種レーダーとの共用条件
- (3) 上記を踏まえた 9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件

### 3 検討体制

- (1) 航空・海上無線通信委員会（以下「委員会」という。）の検討を促進させるため、「9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステム作業班」を設置する。（別紙 1 参照）
- (2) 委員会の検討に資するため、委員会において上記 1 の検討事項について広く意見陳述の機会を設けることとする。（別紙 2 参照）

### 4 スケジュール

別紙 3 のとおり。

## 9GHz帯航空機搭載型合成開口レーダーシステム作業班構成員名簿（案）

(敬称略・五十音順)

氏名	主要現職
構成員 安澤 徹	防衛省 運用企画局 情報通信・研究課 防衛部員
構成員 今宮 清美 専門委員	(株)東芝 小向事業所 電波応用技術部 主務
構成員 大塚 力	国土地理院 基本図情報部 地図情報技術開発室 室長補佐
〃 小竹 信幸	一般財団法人 テレコムエンジニアリングセンター (TELEC) 企画・技術部門 技術グループ担当部長
〃 鬼山 昭男	株式会社 パスコ 衛星事業部 顧問
〃 児島 正一郎	NICT電磁波計測研究所 センシングシステム研究室 主任研究員
〃 須藤 昇	東海大学 情報教育センター 情報技術センター 准教授
構成員 田北 順二 専門委員	日本無線(株) 海上機器事業部 企画推進部 部長
構成員 田尻 拓也	気象庁 気象研究所 予報研究部 第四研究室 主任研究官
〃 谷岡 日斗志	海上保安庁 装備技術部 航空機課 専門官
〃 富澤 洋介	国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室 課長補佐
〃 能美 仁	アルウェットテクノロジー株式会社 代表取締役
〃 原 芳久	三菱電機(株) 鎌倉製作所管制システム部 部長
〃 福地 一	首都大学東京 システムデザイン研究科 教授
構成員 増田 紀子 専門委員	スカパーJSAT(株) 衛星技術本部 衛星運用部長
構成員 村田 稔	日本電気株式会社 電波・誘導事業部 主席技師長
〃 米本 成人	独立行政法人電子航法研究所監視通信領域 上席研究員
構成員 若尾 正義 専門委員	元 一般社団法人電波産業会 (ARIB) 専務理事

平成 27 年 3 月 26 日  
情報通信審議会  
情報通信技術分科会  
航空・海上無線通信委員会

## 「9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件」 についての関係者からの意見聴取

情報通信審議会 情報通信技術分科会では、昭和 60 年 4 月 23 日付け電気通信技術審議会諮問第 10 号「航空無線通信の技術的諸問題について」のうち「9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件」について、平成 27 年 3 月 12 日（木）から審議を開始し、平成 27 年内を目途に答申の取りまとめを行う予定です。

つきましては、平成 27 年 4 月 24 日（金）10 時に開催を予定している情報通信審議会 情報通信技術分科会 航空・海上無線通信委員会（以下「委員会」という。）において関係者の意見陳述の機会を設けることといたしますので、出席を希望される方は下記の要領により申し出てください。

### 記

#### 1 意見陳述を行える関係者

「9GHz 帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件」に関し、学識経験を有する者（国籍を問わない。）。

#### 2 意見陳述の方法

意見陳述は、平成 27 年 4 月 24 日（金）10 時開催予定の委員会において日本語で行うこととします。

#### 3 意見陳述のために必要な手続

意見陳述を行うためには、意見陳述人の氏名（法人又は団体（以下「法人等」という。）の場合は、法人等の名称及び代表者の氏名並びに意見陳述を行う者の役職及び氏名とする。）、住所、電話番号、職業（法人等の場合は記載を要しない。）及び意見の要旨を記した文書を郵便、FAX 又は Eメールにより平成 27 年 4 月 15 日（水）17 時（必着）までに下記 4 の提出先に提出してください。

また、審議時間の関係から所要の調整をさせていただくことがあります。

なお、意見陳述を行うために要する費用は、すべて意見陳述人の負担といたします。

4 内容の問い合わせ先及び意見の提出先

総務省 総合通信基盤局 電波部 衛星移動通信課

担当 : 竹下課長補佐、深松航空係長

住所 : 〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎第2号館

電話 : 03-5253-5902

FAX : 03-5253-5903

E-mail : aeronautical.radio\_atmark\_ml.soumu.go.jp

(スパムメール防止のため、@を「\_atmark\_」と表示しています。メールをお送りになる際には、「\_atmark\_」を@に直して下さい。)

**【関係報道資料】**

- ・「9GHz帯航空機搭載型合成開口レーダーシステムの技術的条件」の検討開始  
(平成27年3月12日)

([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban15\\_02000091.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban15_02000091.html))

**[連絡先]**

**【内容について】**

航空・海上無線通信委員会事務局・航空担当

(総合通信基盤局 電波部 衛星移動通信課)

担当: 竹下課長補佐、深松航空係長

電話:(直通)03-5253-5902

(代表)03-5253-5111 内線 5902

FAX:03-5253-5903

E-mail:aeronautical.radio\_atmark\_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

**【情報通信審議会について】**

情報通信審議会事務局

(情報通信国際戦略局 情報通信政策課 管理室)

担当: 猪飼課長補佐、横溝調整係長

電話:(直通)03-5253-5957

(代表)03-5253-5111 内線 5957

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
情報通信 審議会 情報通信 技術分科会		● 3月12日 検討開始の報告						● 答申	
航空・海上 無線通信 委員会		● 3月24日 第14回委員会	意見陳述 → (●) 4月24日 第15回委員会 (意見陳述があれば開催)			● 第16回委員会	パブコメ(30日間) → (●) 第17回委員会 (パブコメがあれば開催)		
SAR作業班		● 3月31日 第1回 作業班	● 第2回 作業班	● 第3回 作業班	● 第4回 作業班				

(注)情通審情報通信技術分科会への報告、答申は平成27年内を予定。上記のスケジュールは最短の場合を示したものであり、検討の進捗に応じて予定の範囲内で検討スケジュールは変化。